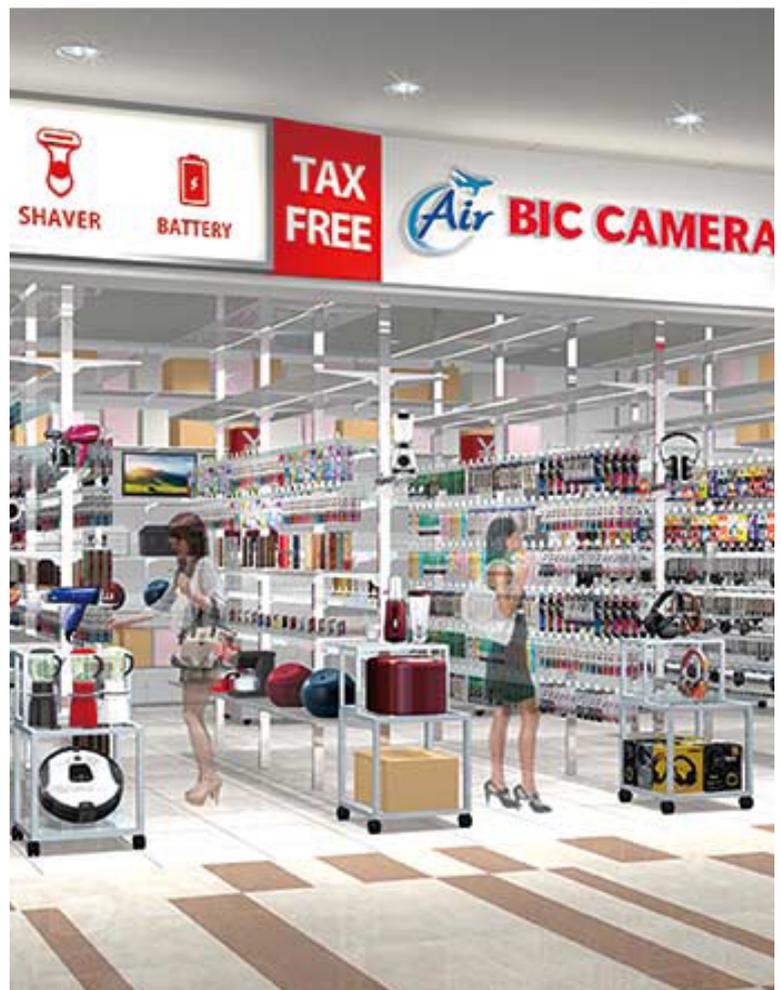


新型コロナウイルスの隔離の不安を解消 し危機管理計画に備えて

日本の空港の免税店で Allxon がジャストインタ イムのリモートデバイスマネジメントサービスを 提供

空港の AI エッジデバイスマネジメントシナリオ

Allxonは日本のパートナーと密接に連携し、空港の免税店で包括的なリモートマネジメントAIoTソリューションを提供しています。店舗管理はAIベースのカメラを利用して顧客の活動、年齢/性別、感情のシグナルを監視します。カメラもエッジデバイスも常時メンテナンスが必要です。通常、エンジニアは物理的に各現場でデバイスのアップデート、メンテナンス、修理を実行します。大抵の場合、面倒で時間がかかる作業です。これは時間の浪費であり全体的なコ



ストの上昇にもつながります。これこそ、こういったオペレーション管理が抱える難題であり、リモートデバイスマネジメントソリューションが必要な理由です。

課題

日本中の国際空港にある小売店のレジで、AIoTデバイスは顔認証AIを利用して顧客の行動を収集して解析します。これらのデバイスの多くは最初に間違っただ角度で設定され、各顧客の顔を検知することが難しくなります。さらに照明によっては顔がはっきり認識できないという別の問題も出てきます。これらの課題にはエンジニアが定期的に各店舗で機器を点検することが求められます。そのたびに特別な許可を申請しなければならず、さらに多くの課題を生むことにもなるのです。結局、これらの問題を解決するには時間とリソ

ースが必要となります。デバイスの頻繁なアップデート、顧客の顔の検知とデータ収集を改善するためのAIモジュールの訓練というエンジニアにとって最大の課題に対するソリューションに、Allxonは自信を持っています。

Allxonのソリューション

AllxonのAIoTデバイスマネジメントシステムなら、管理者がOTA(無線)でAIモデルをリモート展開することができます。グループを一度設定すれば、複数のAIモデルのアップデートを同期させてスケジュールを組むことができます。これにより1グループのデバイスを1クリックで管理できるようになります。アウトオブバンドの特徴には物理的に電源を切って機器のコールドリブートを実行する機能も含まれます。これにより、機器

周辺はもちろん、同じ建物内にいなくても電源を入れて初期ブートシーケンスを作成することができます。これは物理的にデバイスが存在する様々な場所へ向かう時間および工数の大幅な節約になります。

新型コロナウイルスによる現在の不確かな状況下でこれらの機能を考えると、Allxonのソリューションは医学的災害による企業の時間と経費を節約することが可能です。しかし何より大事なのは、従業員を感染から守りながらビジネスの存続を維持できるという点です。